

上部消化管内視鏡（胃カメラ）検査を受けられる方へ

この検査は、非常に小さいテレビカメラを組み込んだ電子内視鏡で、食道、胃および十二指腸の一部を観察する検査です。粘膜の細かい変化を観察するために色素液をまいたり、確定診断のために生検（粘膜の一部をつまみ取る）をすることがあります。

<検査前日>

- 1 夕食は午後9時ごろまでに済ませてください。
- 2 午後9時以降は検査終了まで水やお茶以外の飲食物をとらないでください。また普段服用している薬も飲まないでください。たばこも吸わないでください。

<検査当日>

- 1 妊娠している方、あるいは妊娠している可能性のある方は検査前にお知らせください。
- 2 朝から検査終了までは飲食物をとらないでください。また普段服用している薬も飲まないでください。たばこも吸わないでください。義歯を外してください。
- 3 今までに心臓疾患、肝臓疾患、高血圧、甲状腺疾患、糖尿病、前立腺肥大、緑内障などの病気にかかったことのある方、薬にアレルギーのある方は事前にお知らせください。
- 4 検査（注射）後に、目がかすんだり、口が渇いたり、尿が出にくくなる場合があります。今までに胃腸のエックス線検査や内視鏡検査でこのような症状があった場合は、検査（注射）前にお知らせください。
- 5 乳幼児を連れての来院はできるだけ避けてください。化粧はしないでください。自動車・自転車などの運転を検査後2時間は控えてください。
- 6 高齢の方やふらつく方は、付添いの方とお越しくください。